



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月25日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東  
 コード番号 7309 URL http://www.shimano.com  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 容三  
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 廣瀬 充康 (TEL) 072-223-3254  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	79,921	△2.7	15,261	△5.1	13,289	26.9	9,537	50.1
28年12月期第1四半期	82,169	△16.2	16,080	△30.7	10,472	△61.5	6,355	△68.9

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 5,289百万円(—%) 28年12月期第1四半期 260百万円(△97.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	102.88	—
28年12月期第1四半期	68.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	444,489	389,480	87.5
28年12月期	443,954	391,381	88.0

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 388,729百万円 28年12月期 390,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	77.50	—	77.50	155.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	77.50	—	77.50	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	162,600	△2.3	30,400	△11.0	28,400	△10.2	19,400	△15.4	209.27
通期	330,000	2.2	66,000	2.3	64,000	△8.6	44,000	△13.7	474.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年12月期 1 Q	92,720,000株	28年12月期	92,720,000株
② 期末自己株式数	29年12月期 1 Q	17,008株	28年12月期	16,902株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年12月期 1 Q	92,703,062株	28年12月期 1 Q	92,703,482株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実績の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におきましては、欧州では輸出の回復により企業マインドが上向いたことや雇用環境が改善したことから、景気は緩やかな物価上昇を伴いながら回復基調を辿りました。米国では、トランプ政権による景気拡大策に対する期待から回復傾向は持続し、景気は緩やかに拡大しました。

国内では、足許堅調な雇用環境を背景に緩やかな景気回復を辿り、個人消費は持ち直しの動きが見られるものの円高懸念から足取りは力強さを欠きました。

このような状況のもと、当社グループは、「人と自然のふれあいの中で、新しい価値を創造し、健康とよろこびに貢献する。」を使命に、健康志向や環境保全意識の高まりといった追い風の中、こころ躍る製品づくりを通じ、より豊かな自転車ライフ・フィッシングライフのご提案をしております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は79,921百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は15,261百万円（前年同期比5.1%減）、経常利益は13,289百万円（前年同期比26.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,537百万円（前年同期比50.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 自転車部品

欧州市場では、冬のシーズンオフということもあり完成車の店頭販売に目立った動きはなく例年並みの推移となりましたが、市場在庫は適正なレベルを維持しました。

北米市場では、西海岸における完成車の店頭販売は多雨の影響から振るわなかったものの東海岸及び内陸部では暖冬により予想を上回り、全体としては堅調に推移しました。また市場在庫についても適正なレベルを維持しました。

2015年来店頭販売の不振が続いた中国市場では、前年同期をやや上回る結果となり、市場在庫も適正なレベルに回復しました。

他の新興国市場では、東南アジアの店頭販売は前年に引き続き力強さを欠いた推移となり、また南米最大市場のブラジルでの店頭販売にも回復の兆しは見られませんでした。

日本市場では、スポーツタイプ自転車及び軽快車ともに店頭販売は振るわず、市場在庫もやや高めで推移しました。

このような状況のもと、2016年末から出荷を開始したロードバイクコンポーネントの最高峰「DURA-ACE」の電動変速システム(Di2)バージョン及び欧州市場向けE-MTB用ドライブユニット「STePS」E8000シリーズに対して市場から高い評価をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は64,674百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は13,992百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

## ② 釣具

日本市場では、小売店の初売りが好調であったことから市場の動きは堅調に推移しました。このような国内市況のもと、販売は幸先のよい出だしとなりました。

海外市場において、アジア市場では景気減速が鮮明になった東南アジア・台湾市場は不振であったものの、中国・韓国市場は堅調な推移となり、アジア市場全域の販売は前年並みの仕上がりとなりました。

欧州市場では、予約注文の獲得活動が奏功し、新製品の受注も好調であったことから英国を中心に販売は前年を上回りました。一方、北米市場では新製品の受注は堅調であったものの不透明な景況観から購入マインドに盛り上がりが見られず、また豪州市場では大手チェーン店における過大な流通在庫と天候の影響から、ともに販売は前年を下回る結果となりました。

この結果、当セグメントの売上高は15,153百万円（前年同期比9.8%減）、営業利益は1,332百万円（前年同期比18.8%減）となりました。

## ③ その他

当セグメントの売上高は93百万円（前年同期比3.6%増）、営業損失は63百万円（前年同期は営業損失19百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産・負債及び純資産の状況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は444,489百万円(前連結会計年度比535百万円の増加)となりました。これは、商品及び製品が2,237百万円、ソフトウェアが2,148百万円、投資その他の繰延税金資産が1,891百万円、機械装置及び運搬具が1,874百万円それぞれ増加し、現金及び預金が4,114百万円、建設仮勘定が3,444百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は55,008百万円(前連結会計年度比2,435百万円の増加)となりました。これは、買掛金が1,205百万円、未払法人税等が723百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は389,480百万円(前連結会計年度比1,900百万円の減少)となりました。これは、利益剰余金が2,352百万円増加し、為替換算調整勘定が4,193百万円減少したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期はドル安進行の影響から営業外費用が発生したため、第2四半期(累計)及び通期の経常利益、親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の予想については次のとおり変更いたします。

## 平成29年12月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の変更(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	162,600	30,400	30,400	21,500	231.92
今回修正予想(B)	162,600	30,400	28,400	19,400	209.27
増減額(B-A)	—	—	△2,000	△2,100	
増減率(%)	—	—	△6.6	△9.8	
前年第2四半期(累計)実績 (平成28年12月期 第2四半期)	166,428	34,163	31,630	22,922	247.27

## 平成29年12月期 通期連結業績予想数値の変更(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	330,000	66,000	66,000	46,500	501.60
今回修正予想(B)	330,000	66,000	64,000	44,000	474.63
増減額(B-A)	—	—	△2,000	△2,500	
増減率(%)	—	—	△3.0	△5.4	
前期実績 (平成28年12月期)	322,998	64,546	70,002	50,964	549.76

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、連結子会社のShimano Europe Bike Holding B.V.を存続会社として、連結子会社のShimano Europe B.V.及びShimano Europe Retail Division B.V.を合併したため、Shimano Europe B.V.及びShimano Europe Retail Division B.V.を連結の範囲から除外しております。なお、Shimano Europe Bike Holding B.V.はShimano Europe B.V.に社名を変更しております。

### (2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	199,772	195,658
受取手形及び売掛金	34,302	34,807
商品及び製品	31,740	33,977
仕掛品	17,218	16,222
原材料及び貯蔵品	4,658	4,494
繰延税金資産	2,938	2,978
その他	7,151	8,153
貸倒引当金	△244	△280
流動資産合計	297,538	296,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	59,920	60,915
機械装置及び運搬具(純額)	23,691	25,565
土地	13,342	13,747
リース資産(純額)	44	42
建設仮勘定	9,280	5,835
その他(純額)	6,467	6,815
有形固定資産合計	112,747	112,922
無形固定資産		
のれん	5,814	5,556
ソフトウェア	4,937	7,085
その他	5,219	3,462
無形固定資産合計	15,971	16,105
投資その他の資産		
投資有価証券	13,747	13,697
繰延税金資産	1,304	3,195
その他	3,119	3,023
貸倒引当金	△475	△465
投資その他の資産合計	17,696	19,450
固定資産合計	146,415	148,478
資産合計	443,954	444,489

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,051	13,256
短期借入金	7,477	7,537
未払法人税等	5,856	6,579
繰延税金負債	94	41
賞与引当金	1,781	1,928
役員賞与引当金	191	50
その他	16,611	16,852
流動負債合計	44,063	46,247
固定負債		
長期借入金	1,498	1,397
繰延税金負債	1,079	1,071
退職給付に係る負債	4,031	3,997
その他	1,900	2,294
固定負債合計	8,509	8,761
負債合計	52,572	55,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,667	5,667
利益剰余金	347,840	350,192
自己株式	△96	△98
株主資本合計	389,023	391,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,666	3,612
為替換算調整勘定	△2,063	△6,257
その他の包括利益累計額合計	1,602	△2,645
非支配株主持分	754	751
純資産合計	391,381	389,480
負債純資産合計	443,954	444,489



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	82,169	79,921
売上原価	49,270	46,677
売上総利益	32,899	33,244
販売費及び一般管理費	16,819	17,982
営業利益	16,080	15,261
営業外収益		
受取利息	328	405
受取配当金	61	52
その他	127	92
営業外収益合計	516	549
営業外費用		
支払利息	42	41
為替差損	5,886	2,385
その他	195	94
営業外費用合計	6,124	2,522
経常利益	10,472	13,289
特別損失		
工場建替関連費用	8	25
特別損失合計	8	25
税金等調整前四半期純利益	10,464	13,264
法人税、住民税及び事業税	3,706	5,698
法人税等調整額	382	△2,000
法人税等合計	4,089	3,697
四半期純利益	6,374	9,566
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,355	9,537

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	6,374	9,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,280	△54
為替換算調整勘定	△4,833	△4,222
その他の包括利益合計	△6,113	△4,276
四半期包括利益	260	5,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	293	5,288
非支配株主に係る四半期包括利益	△33	0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	65,282	16,796	90	82,169	—	82,169
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	65,282	16,796	90	82,169	—	82,169
セグメント利益又は損失(△)	14,458	1,640	△19	16,080	—	16,080

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	64,674	15,153	93	79,921	—	79,921
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	64,674	15,153	93	79,921	—	79,921
セグメント利益又は損失(△)	13,992	1,332	△63	15,261	—	15,261

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。